

・造作用単板積層材	・JAS 0701に基づく造作用単板積層材 [6.5.2]								
	施工箇所	品名	寸法 (mm)	表面の品質	防虫処理	間伐材等の適用			
					・適用する ・適用しない	・			
	・JAS 0701以外の造作用単板積層材								
	施工箇所	寸法 (mm)	表面の品質	含水率	防虫処理	間伐材等の適用			
				※14%以下	・適用する ・適用しない	・			
	・JAS 3079に基づく直交集成板								
	施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能 (使用環境)	樹種名	寸法 (mm)	間伐材等の適用	
	・合板等	・「合板の日本農林規格」による普通合板 [6.5.2]							
施工箇所		厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用		
		※5.5		※1類 ・2類	広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上	・適用する ・適用しない	・		
・「合板の日本農林規格」による構造用合板 [6.5.2]									
施工箇所		等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ (mm)	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
		※2級以上 ・1級		※1類 ・特類	※C-D以上	※12	・適用する ・適用しない	・適用する () ・適用しない	・
・「合板の日本農林規格」による化粧化粧用合板 [6.5.2]									
施工箇所		厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用		
				・特類 ・1類	・適用する ・適用しない				
・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 [6.5.2]									
施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ (mm)	接着の程度	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用			
			・1類 ・2類	・適用する ・適用しない					
・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板 [6.5.2]									
施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用		
		・1類 ・2類			・適用する ・適用しない				
・パーティクルボード [6.5.2]									
施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ (mm)				
		※13タイプ	※P又はM		※15				
・JAS 0360に基づく構造用パネル									
施工箇所	寸法 (mm)								
・MDF [6.5.2]									
施工箇所	厚さ (mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分				

・接合具等	造作材の化粧面の釘打ち [6.5.3]			
	※隠し釘打ち ・釘頭埋め木 ・つぶし頭釘打ち ・釘頭隠し 諸金物 ※かすがい、座金、箱金物、短冊金物 (改修標準仕様書表6.5.3~5に示す程度の市販品 表8.20.1のF種程度) ・ (形状: 寸法: 材質:)			
	・接着剤	接着剤のホルムアルデヒド放散量 [6.5.3.4] ※F☆☆☆☆ ・		
		・防菌・防蟻処理	・薬剤の加圧注入による防菌・防蟻処理 [6.5.5]	
			適用部材	
			保存処理性能区分	
			・K2 ・K3 ・K4	
			・薬剤の塗布等による防菌・防蟻処理	
			適用部材	
			処理の方法	
薬剤の種類				
※薬剤の製造所の仕様による ※JIS K 1571に適合又は同等品				
・薬剤の接着材への混入による防菌・防蟻処理				
適用部位 ()				
・合板等の加圧注入処理等の適用				
適用部位 ()				
・内部間仕切軸組及び床組み	・間仕切軸組に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) [6.5.6] ※杉又は松 ・ ・ ・床組に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) ※杉又は松 ・			
	・窓、出入口その他	・窓、出入口その他に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) [6.5.7] ※吊元枠、水掛りの下枠及び敷居はひのき、その他は松又は杉 ・		
		○軽量鉄骨天井下地	野縁等の種類 [6.6.2~4]	
			屋外 ※25形 ・19形	
			屋内 ※19形 ・25形	
			屋外の形式及び寸法	
			野縁受、つりボルト及びビーンサートの間隔 ・図示による	
			周辺部の幅からの間隔 ・図示による	
			野縁の間隔 ・図示による	
			既存の埋込みインサート ○使用する ・使用しない	
あと施工アンカーの施工後の確認試験 ・行う 試験箇所数 ※屋内の場合、当該階において3箇所 ・ ()箇所 引張試験にて確認する強度 ※吊りボルト受け等の間隔が900mm程度以下かつ 天井面積構成部材等の単位面積あたりの 質量が20kg/m ² 以内の天井の場合は400N程度 ・ ()N				
○行わない ・つりボルトの間隔が900mmを超える場合 (補強方法 ※図示による) ・天井のふところが3.0mを超える場合 (補強方法 ※図示による) ・天井下地材における耐震性を考慮した補強 (補強箇所 ※図示による) (補強方法 ※図示による)				
・軽量鉄骨壁下地	スタッド、ランナの種類 [6.7.3.4] [表6.7.1]			
	※改修標準仕様書表6.7.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類 ・図示による ・ スタッドの高さが5.0mを超える場合 ※図示による 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ※改修標準仕様書6.7.4(5)による ・			
	・ビニル床シート [6.8.2.3]	種類の記号		
		色柄		
		厚さ (mm)		
		備考		
		※FS (複層ビニル床シート) ・ ・ ・ ・		
		接合部の処理 ※熱溶接工法		

・ビニル床タイル [6.8.2]	種類の記号					
	色柄					
	寸法 (mm)					
	厚さ (mm)					
	備考					
	※KT (ノン・ジションビニル床タイル) ・無地 ・柄物 ・					
	・TT (単層ビニル床タイル) ・無地 ・柄物 ・					
	・FT (複層ビニル床タイル) ・無地 ・柄物 ・					
	・FOA (置敷きビニル床タイル) ・無地 ・柄物 ・					
	・FOB (薄型置敷きビニル床タイル) ・無地 ・柄物 ・					
・特殊機能床材	帯電防止床シート [6.8.2]					
	種類 ()					
	性能 ()					
	厚さ (mm) ()					
	帯電防止床タイル					
	種類 ()					
	性能 ()					
	寸法 (mm) () × ()					
	厚さ (mm) ()					
	視覚障害者用床タイル 視覚障害者誘導用ブロック等の突起の形状・寸法及びその配列はJIS T 9251による。					
種類 ()						
形状 ()						
耐動荷重性床シート						
種類 ()						
厚さ (mm) ()						
防滑性床シート						
種類 ()						
厚さ (mm) ()						
防滑性床タイル						
種類 ()						
寸法 (mm) () × ()						
厚さ (mm) ()						
・ビニル幅木	材質の種類 [6.8.2]					
	・軟質 ・硬質					
	高さ (mm)					
	※60 ・75 ・100					
	厚さ (mm)					
	※1.5以上					
	・ゴム床タイル	種類 [6.8.2]				
		・単層品 ・積層品				
		色柄 ()				
		厚さ (mm)				
・3.0 ・4.5 ・6.0 ・9.0						
寸法 (mm) () × ()						
・カーペット敷き [6.9.2.3] [表6.9.1]		織じゅうたん [6.9.2.3] [表6.9.1]				
		織り方		バイル形状		備考 (参考価格)
		・ウィルトンカーペット ・ダブルフェースカーペット ・アキスミンスターカーペット ・カット/ループバイル				
		色柄				
	※模様のない無地 ・					
	バイル糸の織種等 ※無地の織りじゅうたんの種別 (・A種 ・B種 ・C種) ・					
	帯電性 ・適用する ・適用しない					
	織じゅうたんの接合方法 ※ヒートボンド工法 ・つづり縫い					
	下敷き材 ※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種1号 呼び厚さ 8mm ・					
	・タフテッドカーペット	種類 [6.8.2]				
バイル形状						
h' 伏長さ (mm)						
工法						
帯電性						
備考 (参考価格)						
・カットバイル ・ループバイル ・カット、ループ併用						
・5~7 ・4~6 ・						
・全面接着工法 ・'リッ'工法 ・適用する ・適用しない						
下敷き材 (グリッパー工法の場合) ※反毛フェルト (JIS L 3204) の第212号 呼び厚さ 8mm ・ タフテッドカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆						

・タイルカーペット	バイルの形状					
	種類					
	施工箇所					
	寸法 (mm)					
	総厚さ (mm)					
	備考 (参考価格)					
	※ループバイル ・第一種 ・第二種					
	・カットバイル ・第一種 ・第二種					
	・カット・ループ併用 ・第一種 ・第二種					
	※500×500 ・ ※500×500 ・ ※500×500 ・					
※500×500 ・ ※500×500 ・						
タイルカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ タイルカーペットの敷き方 平場 ※市松敷き ・模様流し ・ 階段部分 ※模様流し ・市松敷き ・ 見切り、押え金物 材質 () 種類 () 形状等 ※図示による						
・合成樹脂塗床	種類 [6.10.2.3]					
	施工箇所					
	工法					
	仕上げの種類					
	・厚膜型塗床材 弾性かつ樹脂系塗床					
	※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ					
	・厚膜型塗床材 E ¹ 樹脂系塗床					
	・薄膜流しのペ工法 ・厚膜流しのペ工法 ・樹脂E ¹ 工法					
	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ					
	・薄膜型塗床材					
※平滑仕上げ						
・フローリング張り [6.11.2~6]	塗床材のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆					
	フローリングのホルムアルデヒドの放散量等 [6.11.2~6] ※改修標準仕様書6.11.2(2)による ・ 各工法に使用する接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆					
	・単層フローリング (フローリングボード1等) 工法 ・釘留め工法 (・根太張り ・直張り) ・接着工法 樹種 ※なら 間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない					
	・単層フローリング (フローリングブロック1等) 樹種 ・ 厚さ (mm) ・ 大きさ ・ 間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない					
	・複合フローリング 工法 ・釘留め工法 (・根太張り ・直張り) ・接着工法 樹種 ※なら 種類 ・A種 ・B種 ・C種 間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない					
	接着工法の場合の不陸緩和材 ※合成樹脂発泡シート ・ ・現場塗装仕上げ ※ウレタン樹脂ワニス塗り ・オルステインの上、ワックス塗り ・生地のままワックス塗り					
	・畳敷き	種類 [6.12.2]				
		・A種 ・B種 ・C種 ・D種 (畳床: ・KT-I ・KT-II ・KT-III ・KT-K ・KT-N)				
		下地の種類 ・標準仕様書表12.6.1による床組 ・ポリスチレンフォーム床下地 (ノンフロン [6.12.2]) ・				
		畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発生が極めて少ない材料を使用したものとする。 衝撃緩和型畳 (畳表: ・G1 ・G2)				

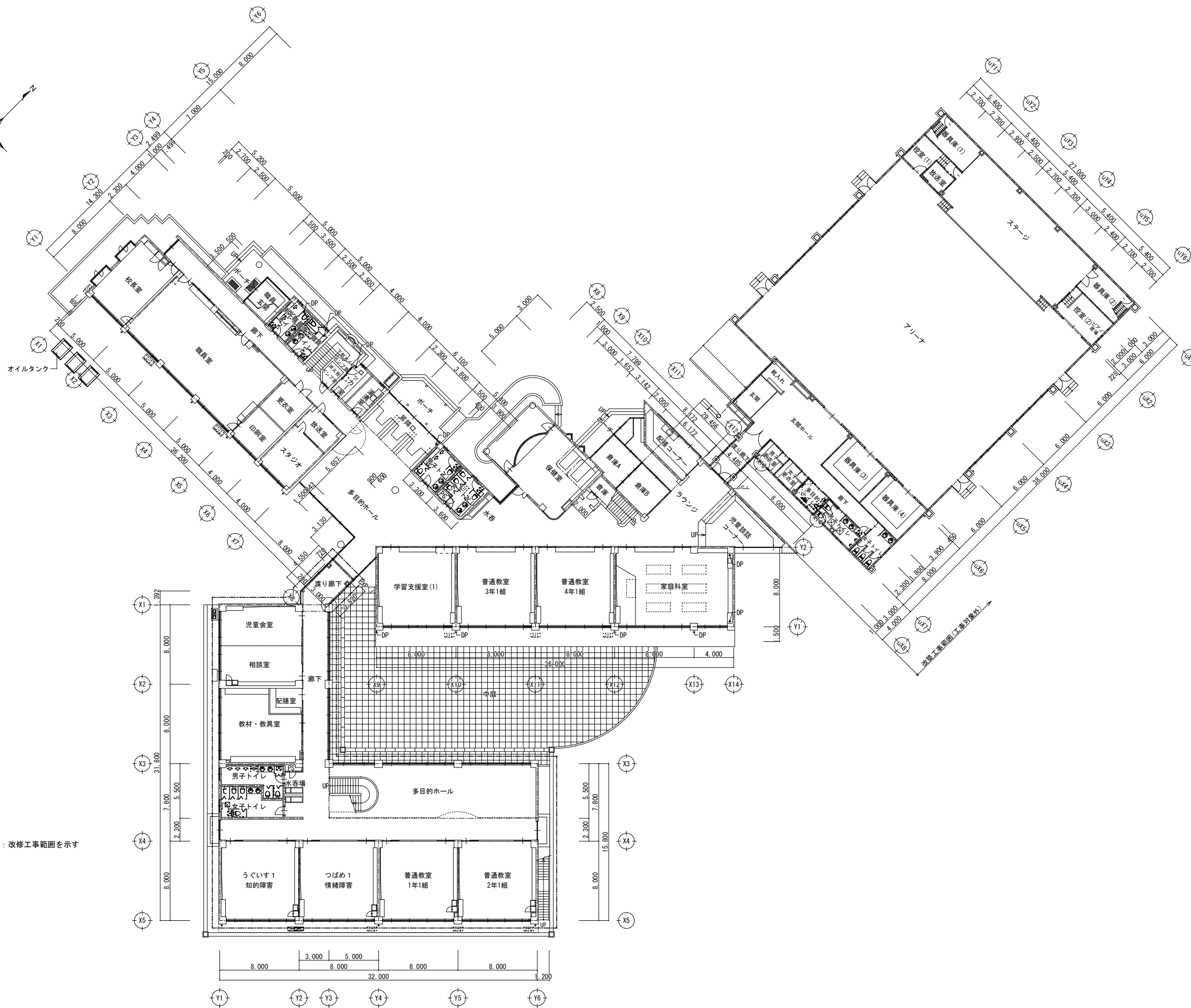
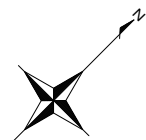
○ せっこうボード、 その他のボード及び 合板張り	MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 [6.13.2、3] ※F☆☆☆☆ 合板のホルムアルデヒド放散量 ※改修標準仕様書6.13.2(2)(イ)の(a)~(d)のいずれか ・ 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 表面への化粧張り等の加工 ※図示による
	種類等 厚さ(mm)、規格等
木質系セメント板 [G]	
・木毛セメント板 ・硬質(HH)・中質(MH)・普通(NH)	※図示による ・15 ・20 ・25
・木片セメント板 ・硬質(HF)・普通(NF)	※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30
繊維強化セメント板	
・けい酸カルシウム板(タイプ2) 普通ボード 0.8FK	※図示による ・6 ・8
火山性ガラス質複層板	
・火山性ガラス質複層板 種類 ※図示による	※図示による
繊維板 [G]	
・MDF(中密度繊維板) (MDF)	※図示による ・3 ・7 ・9 ・12
・ハードボード ・スラブボード(無処理) ・素地ハードボード ・未研磨板(RN) ・研磨板(RS) ・内装用化粧ハードボード(D1) ・トップボード(処理) ・素地ハードボード ・未研磨板(RN) ・研磨板(RS) ・外装用化粧ハードボード(DE)	※図示による ・2.5 ・3.5 ・5 ・7
・イソグレートボード ・A級イソグレートボード(A-1B) ・天井仕上げ材 ・内装仕上げ材	※図示による ・9 ・12 ・15 ・18
パーティクルボード [G]	
・単板張りパーティクルボード ・無研磨板(VN) ・研磨板(VS)	※図示による ・10 ・12 ・15 ・18
・化粧パーティクルボード ・単板パーティクルボード(DV) ・パーティクルボード(DO) ・塗装(DC)	※図示による ・10(難燃) ・12(難燃)
吸音材料	
・ロッキング化粧吸音板(DR) ・フラットタイプ ・凹凸タイプ	・9(不燃) ・12(不燃) ・12(不燃) ・15(不燃)
・ロッキング吸音ボード(1号)	※図示による ・25
・グラスウール吸音ボード(32K)	・25(ガラスウール包み)
せっこうボード	
○せっこうボード(GB-R)	※12.5(不燃) ・15(不燃) ○9.5(準不燃)
・シングルスレッツせっこうボード(GB-S)	・12.5(・不燃 ・準不燃)
・強化せっこうボード(GB-F)	・12.5(不燃) ・15(不燃)
○化粧せっこうボード(GB-D)	※9.5
・不燃積層せっこうボード(GB-NC) ・化粧無し(下地張り用) ・化粧有り(トランスポジション)	・9.5(不燃)
合板類	
・普通合板 [G] 表板の樹種名: 板面品質: 防虫処理 ・行方 ・行わない	※図示による
・天然木化粧合板 [G] 化粧板の樹種名: 防虫処理 ・行方 ・行わない	※図示による
・特殊加工化粧合板 [G] 化粧加工の方法 ・オパールレイ ・ブリット ・塗装 表面性能 ・ 防虫処理 ・行方 ・行わない	※図示による
天井のボード類(ロックウール吸音板を除く)の重ね張りを行う場合 ※図示による 合板類の張り方 ・A種 ・B種 せっこうボードの目地工法等 目地工法の種類 ※仕上表による 突付け工法及び目透し工法のエッジの種類 ○ペベルエッジ ・スクエアエッジ 化粧加工の方法(・オーバーレイ ・プリント ・塗装 ・)	

・ 壁紙張り	ホルムアルデヒド放散量 [6.14.2、3] ※F☆☆☆☆																																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th colspan="6">壁紙の種類</th> <th rowspan="2">防火性能</th> <th rowspan="2">備考 (参考価格)</th> </tr> <tr> <th>紙</th> <th>繊維</th> <th>強化 どま</th> <th>アクリル</th> <th>無機質</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・不燃 ・準不燃 ・難燃</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・不燃 ・準不燃 ・難燃</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・不燃 ・準不燃 ・難燃</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・不燃 ・準不燃 ・難燃</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	壁紙の種類						防火性能	備考 (参考価格)	紙	繊維	強化 どま	アクリル	無機質	その他		・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃			・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃			・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃			・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃					
施工箇所	壁紙の種類						防火性能	備考 (参考価格)																																																
	紙	繊維	強化 どま	アクリル	無機質	その他																																																		
	・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃																																																	
	・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃																																																	
	・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃																																																	
	・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃																																																	
・ モルタル塗り	モルタル及びせっこうプaster面の素地ごしらえの種類 ※B種 ・A種 コンクリート面の素地ごしらえの種類 ※B種 ・A種 せっこうボード面及びその他のボード面の素地ごしらえの種類 ※B種 ・A種																																																							
	<p>モルタル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現場調合材料 ・既調合材料 <p>既製目地材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設ける 施工箇所() 形状(※図示による) ・設けない <p>床の目地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設ける 目地割り ※2m程度(最大目地間隔3m程度) ・ 目地の種類 ※押し目地 ・ ・設けない <p>壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図示による 																																																							
・ タイル張り	伸縮目地の位置 床タイル ※縦、横とも4m以内ごと ・図示による ・ 床タイル以外 ・図示による																																																							
	伸縮調整目地のシーリング材、目地寸法は改修特記仕様書第3章による 見本焼き ・行方(施工箇所:) ・行わない 試験張り ・行方(範囲、仕様等は図示による) ・行わない ・セメントモルタルによるタイル(セラミックタイル)張り タイルの形状、寸法等																																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状/寸法 (mm)</th> <th>再生材料の 適用 [G]</th> <th>吸水率による区分 I類 II類 III類 Ⅳ類 Ⅴ類</th> <th>うわぐすり 無防油 有</th> <th>役物</th> <th>色</th> <th>耐凍害性 有 無</th> <th>耐滑 有 無</th> <th>り性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>備考欄: 参照タイルシリーズ</p>	施工箇所	形状/寸法 (mm)	再生材料の 適用 [G]	吸水率による区分 I類 II類 III類 Ⅳ類 Ⅴ類	うわぐすり 無防油 有	役物	色	耐凍害性 有 無	耐滑 有 無	り性																																													
施工箇所	形状/寸法 (mm)	再生材料の 適用 [G]	吸水率による区分 I類 II類 III類 Ⅳ類 Ⅴ類	うわぐすり 無防油 有	役物	色	耐凍害性 有 無	耐滑 有 無	り性																																															
・ セルフレベリング材 塗り	標準的な曲がりの役物は一体成形とする 既調合モルタル(品質・性能、試験方法は別表による) モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、 混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。 既調合目地材(品質・性能、試験方法は別表による) 壁タイル張りの工法 内装タイル ・密着張り ・改良圧着張 内装タイル以外のユニットタイル ・マスク張り ・モザイクタイル張り ・有機系接着剤によるタイル(セラミックタイル)張り タイルの形状、寸法等																																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種類</th> <th>形状/寸法 (mm)</th> <th>再生材料の 適用 [G]</th> <th>吸水率による区分 I類 II類 III類 Ⅳ類 Ⅴ類</th> <th>うわぐすり 無防油 有</th> <th>役物</th> <th>色</th> <th>耐凍害性 有 無</th> <th>耐滑 有 無</th> <th>り性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>備考欄: 参照タイルシリーズ</p>	施工箇所	種類	形状/寸法 (mm)	再生材料の 適用 [G]	吸水率による区分 I類 II類 III類 Ⅳ類 Ⅴ類	うわぐすり 無防油 有	役物	色	耐凍害性 有 無	耐滑 有 無	り性																																												
施工箇所	種類	形状/寸法 (mm)	再生材料の 適用 [G]	吸水率による区分 I類 II類 III類 Ⅳ類 Ⅴ類	うわぐすり 無防油 有	役物	色	耐凍害性 有 無	耐滑 有 無	り性																																														
	標準的な曲がりの役物は一体成形とする 内装タイル接着剤張りの接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆																																																							
	塗厚(mm) ・																																																							

7 塗装改修工事

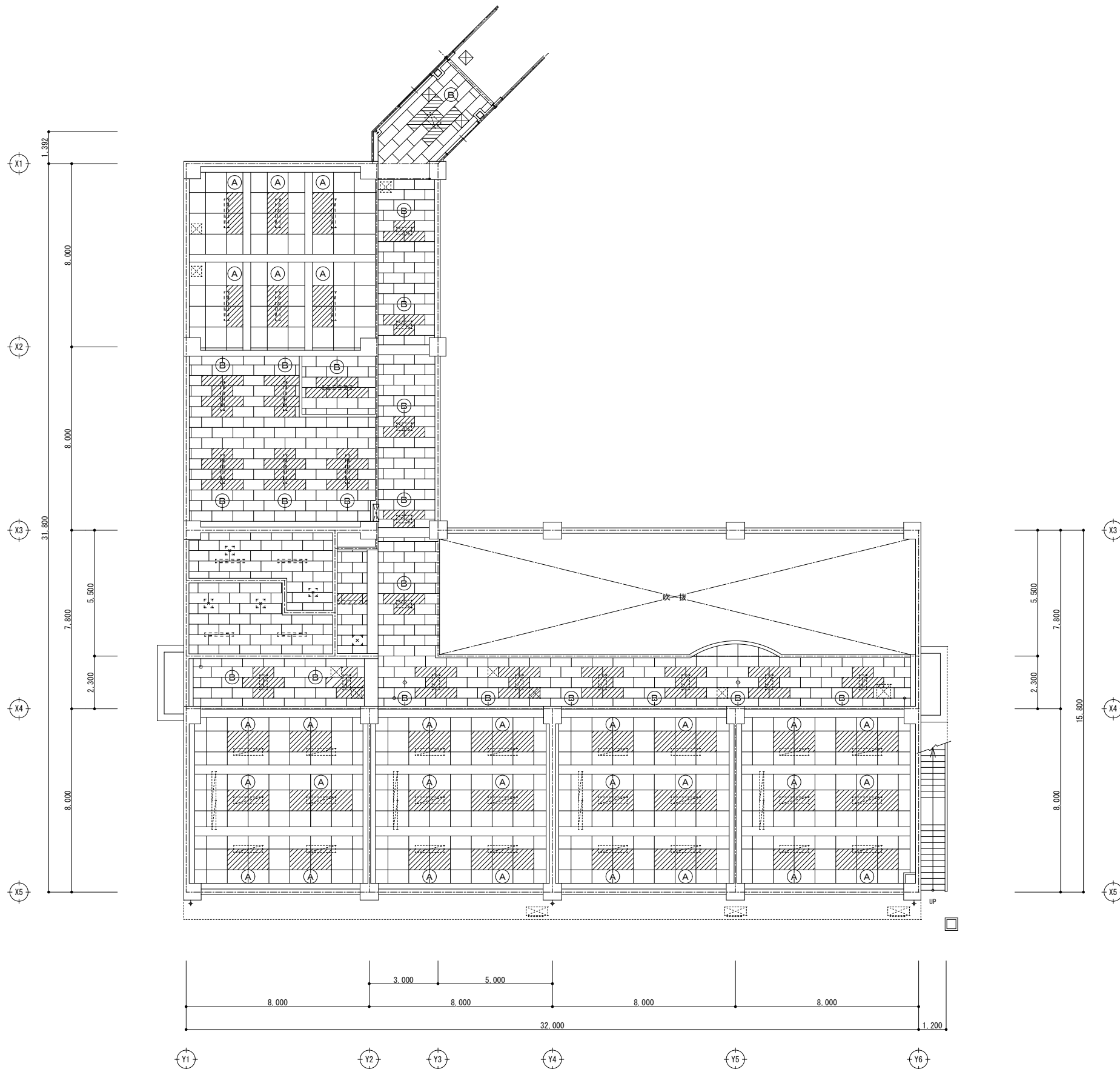
○ 材料	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 [7.1.3] ※F☆☆☆☆ 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする。(箇所:)																																																																			
○ 下地調整	塗替えR種の場合の既存塗膜の除去範囲 [7.2.1~7] ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す ・図示による ・ 既存錆止め塗料の鉛含有量調査 ・行方(箇所) ・行わない 下地調整																																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>下地面の種類</th> <th>下地調整の種類 塗替え</th> <th>ひび割れ部の補修</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木部</td> <td>※不透明塗料塗りの場合はR種 ・</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※R種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>※R種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具等)</td> <td>※R種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>モルタル面及び せっこうプaster一面</td> <td>※R種</td> <td>・行方 ・行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面(DP以外)、 ALCパネル面</td> <td>※R種</td> <td>・行方 ・行わない</td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板面</td> <td>・RA種 ・RB種 ・RC種</td> <td>・行方 ・行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面(DP)</td> <td>・RB種 ・RC種</td> <td>・行方 ・行わない</td> </tr> <tr> <td>せっこうボード面及び その他ボード面</td> <td>※R種</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	下地面の種類	下地調整の種類 塗替え	ひび割れ部の補修	木部	※不透明塗料塗りの場合はR種 ・	—	鉄鋼面	※R種	—	亜鉛めっき鋼面	※R種	—	亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具等)	※R種	—	モルタル面及び せっこうプaster一面	※R種	・行方 ・行わない	コンクリート面(DP以外)、 ALCパネル面	※R種	・行方 ・行わない	押出成形セメント板面	・RA種 ・RB種 ・RC種	・行方 ・行わない	コンクリート面(DP)	・RB種 ・RC種	・行方 ・行わない	せっこうボード面及び その他ボード面	※R種	—																																					
下地面の種類	下地調整の種類 塗替え	ひび割れ部の補修																																																																		
木部	※不透明塗料塗りの場合はR種 ・	—																																																																		
鉄鋼面	※R種	—																																																																		
亜鉛めっき鋼面	※R種	—																																																																		
亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具等)	※R種	—																																																																		
モルタル面及び せっこうプaster一面	※R種	・行方 ・行わない																																																																		
コンクリート面(DP以外)、 ALCパネル面	※R種	・行方 ・行わない																																																																		
押出成形セメント板面	・RA種 ・RB種 ・RC種	・行方 ・行わない																																																																		
コンクリート面(DP)	・RB種 ・RC種	・行方 ・行わない																																																																		
せっこうボード面及び その他ボード面	※R種	—																																																																		
○ 素地ごしらえ	(7.3.2~7)																																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>下地面等</th> <th>塗料の種類</th> <th>塗料の種別</th> <th>工程の種別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木部</td> <td>不透明塗料塗りの場合 透明塗料塗りの場合</td> <td>※A種 ・B種 ※B種 ・A種</td> <td>※C種 ※A種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面(DP以外)</td> <td></td> <td>※C種 ・A種 ・B種</td> <td>※B種 ・A種 ・C種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面(DP)</td> <td></td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td></td> <td>・A種 ・B種</td> <td>・A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>モルタル面及びせっこうプaster一面</td> <td></td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面(DP以外)及びALCパネル面</td> <td></td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板面及びコンクリート面(DP)</td> <td></td> <td>・A種 ・B種</td> <td>・A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面(DPのみ)</td> <td></td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>せっこうボード面及び その他ボード面</td> <td>目地: 継目処理工法 目地: 継目処理工法以外</td> <td>※A種 ・B種 ※B種 ・A種</td> <td>※A種 ・B種 ※B種 ・A種</td> </tr> </tbody> </table>	下地面等	塗料の種類	塗料の種別	工程の種別	木部	不透明塗料塗りの場合 透明塗料塗りの場合	※A種 ・B種 ※B種 ・A種	※C種 ※A種	鉄鋼面(DP以外)		※C種 ・A種 ・B種	※B種 ・A種 ・C種	鉄鋼面(DP)		※B種 ・A種	※B種 ・A種	亜鉛めっき鋼面		・A種 ・B種	・A種 ・B種	モルタル面及びせっこうプaster一面		※B種 ・A種	※B種 ・A種	コンクリート面(DP以外)及びALCパネル面		※B種 ・A種	※B種 ・A種	押出成形セメント板面及びコンクリート面(DP)		・A種 ・B種	・A種 ・B種	コンクリート面(DPのみ)		※B種 ・A種	※B種 ・A種	せっこうボード面及び その他ボード面	目地: 継目処理工法 目地: 継目処理工法以外	※A種 ・B種 ※B種 ・A種	※A種 ・B種 ※B種 ・A種																											
下地面等	塗料の種類	塗料の種別	工程の種別																																																																	
木部	不透明塗料塗りの場合 透明塗料塗りの場合	※A種 ・B種 ※B種 ・A種	※C種 ※A種																																																																	
鉄鋼面(DP以外)		※C種 ・A種 ・B種	※B種 ・A種 ・C種																																																																	
鉄鋼面(DP)		※B種 ・A種	※B種 ・A種																																																																	
亜鉛めっき鋼面		・A種 ・B種	・A種 ・B種																																																																	
モルタル面及びせっこうプaster一面		※B種 ・A種	※B種 ・A種																																																																	
コンクリート面(DP以外)及びALCパネル面		※B種 ・A種	※B種 ・A種																																																																	
押出成形セメント板面及びコンクリート面(DP)		・A種 ・B種	・A種 ・B種																																																																	
コンクリート面(DPのみ)		※B種 ・A種	※B種 ・A種																																																																	
せっこうボード面及び その他ボード面	目地: 継目処理工法 目地: 継目処理工法以外	※A種 ・B種 ※B種 ・A種	※A種 ・B種 ※B種 ・A種																																																																	
・ 錆止め塗料塗り	錆止め塗料塗りの種別 [7.4.2、3]																																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>素地面</th> <th>塗装の種類</th> <th>塗料の種別</th> <th>工程の種別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">鉄鋼面</td> <td>SOP (工程の種別は表7.4.3)</td> <td>塗替え 新規見え掛り 新規見え隠れ</td> <td>A種 A種 A種</td> <td>※C種 ※A種 ※B種</td> </tr> <tr> <td>EP-G (工程の種別は表7.4.3)</td> <td>塗替え 新規見え掛り 新規見え隠れ</td> <td>※B種 ・A種 ※B種 ・A種</td> <td>※C種 ※A種 ※B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DP (工程の種別は表7.4.4)</td> <td>塗替え</td> <td>7.4.2(1)(イ)(b) による。</td> <td>・B種(下地調整RB種) ・C種(下地調整RC種)</td> </tr> <tr> <td>新規</td> <td>7.4.2(1)(イ)(a) による。</td> <td>・A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">亜鉛 めっき 鋼面</td> <td>SOP (工程の種別は表7.4.5)</td> <td>塗替え 新鋼製建具等 規 其他</td> <td>※A種 ・B種 ※A種 ・B種 ※B種</td> <td>※C種 ※A種 ※B種</td> </tr> <tr> <td>EP-G (工程の種別は表7.4.5)</td> <td>塗替え 新鋼製建具等 規 其他</td> <td>C種 C種 C種</td> <td>※C種 ※A種 ※B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DP (工程の種別は表7.4.6)</td> <td>塗替え</td> <td>B種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>新規</td> <td>B種</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	素地面	塗装の種類	塗料の種別	工程の種別	鉄鋼面	SOP (工程の種別は表7.4.3)	塗替え 新規見え掛り 新規見え隠れ	A種 A種 A種	※C種 ※A種 ※B種	EP-G (工程の種別は表7.4.3)	塗替え 新規見え掛り 新規見え隠れ	※B種 ・A種 ※B種 ・A種	※C種 ※A種 ※B種	DP (工程の種別は表7.4.4)	塗替え	7.4.2(1)(イ)(b) による。	・B種(下地調整RB種) ・C種(下地調整RC種)	新規	7.4.2(1)(イ)(a) による。	・A種	亜鉛 めっき 鋼面	SOP (工程の種別は表7.4.5)	塗替え 新鋼製建具等 規 其他	※A種 ・B種 ※A種 ・B種 ※B種	※C種 ※A種 ※B種	EP-G (工程の種別は表7.4.5)	塗替え 新鋼製建具等 規 其他	C種 C種 C種	※C種 ※A種 ※B種	DP (工程の種別は表7.4.6)	塗替え	B種	—	新規	B種	—																															
素地面	塗装の種類	塗料の種別	工程の種別																																																																	
鉄鋼面	SOP (工程の種別は表7.4.3)	塗替え 新規見え掛り 新規見え隠れ	A種 A種 A種	※C種 ※A種 ※B種																																																																
	EP-G (工程の種別は表7.4.3)	塗替え 新規見え掛り 新規見え隠れ	※B種 ・A種 ※B種 ・A種	※C種 ※A種 ※B種																																																																
	DP (工程の種別は表7.4.4)	塗替え	7.4.2(1)(イ)(b) による。	・B種(下地調整RB種) ・C種(下地調整RC種)																																																																
		新規	7.4.2(1)(イ)(a) による。	・A種																																																																
亜鉛 めっき 鋼面	SOP (工程の種別は表7.4.5)	塗替え 新鋼製建具等 規 其他	※A種 ・B種 ※A種 ・B種 ※B種	※C種 ※A種 ※B種																																																																
	EP-G (工程の種別は表7.4.5)	塗替え 新鋼製建具等 規 其他	C種 C種 C種	※C種 ※A種 ※B種																																																																
	DP (工程の種別は表7.4.6)	塗替え	B種	—																																																																
新規		B種	—																																																																	
○ 塗装	[7.5.2~7.12.2]																																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">塗装の種類</th> <th rowspan="2">塗装面</th> <th colspan="2">工程</th> </tr> <tr> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">・合成樹脂調合ベ イント塗り(SOP) 塗装の種類 ※1種 ・2種</td> <td>木部屋外</td> <td>※B種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>木部屋内</td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面(鋼製建具) 亜鉛めっき鋼面(鋼製建具以外)</td> <td>※A種 ※B種</td> <td>※B種 ※B種</td> </tr> <tr> <td>・クリヤラッカー塗り(GL)</td> <td></td> <td>※B種 ・A種 (着色塗料の種類:)</td> <td>※B種 ・A種 (着色塗料の種類:)</td> </tr> <tr> <td>・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)</td> <td></td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・耐水性塗料塗り (DP)</td> <td>鉄鋼面</td> <td>・</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面 上塗り等級()級</td> <td>・</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面及び押出成形 セメント板面</td> <td>・</td> <td>・A-1種 ・B-1種 ・C-1種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・つや有合成樹脂 エマルションベ イント塗り(EP-G)</td> <td>コンクリート面等</td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>屋内の木部 エマルションベ イント塗り(EP-G)</td> <td>※B種 ※B種</td> <td>※A種 ※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○合成樹脂エマルション ペイント塗り(EP)</td> <td>屋内の鉄鋼面</td> <td>※A種</td> <td>※A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>屋内の亜鉛めっき面</td> <td>※A種</td> <td>※A種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>・合成樹脂エマルション ペイント塗り(EP-T)</td> <td></td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>・ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)</td> <td></td> <td>※B種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> <tr> <td>・ステイン塗り</td> <td></td> <td>・ビグメントステイン塗り ・オイルステイン塗り(OS)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・木材保護塗料塗り(WP)</td> <td></td> <td>※B種 ・A種</td> <td>※B種 ・A種</td> </tr> </tbody> </table>	塗装の種類	塗装面	工程		塗替え	新規	・合成樹脂調合ベ イント塗り(SOP) 塗装の種類 ※1種 ・2種	木部屋外	※B種	※A種	木部屋内	※B種	※B種	鉄鋼面	※B種	※B種 ・A種	亜鉛めっき鋼面(鋼製建具) 亜鉛めっき鋼面(鋼製建具以外)	※A種 ※B種	※B種 ※B種	・クリヤラッカー塗り(GL)		※B種 ・A種 (着色塗料の種類:)	※B種 ・A種 (着色塗料の種類:)	・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)		※B種 ・A種	※B種 ・A種	・耐水性塗料塗り (DP)	鉄鋼面	・	—	亜鉛めっき鋼面 上塗り等級()級	・	—	コンクリート面及び押出成形 セメント板面	・	・A-1種 ・B-1種 ・C-1種	・つや有合成樹脂 エマルションベ イント塗り(EP-G)	コンクリート面等	※B種	※B種 ・A種	屋内の木部 エマルションベ イント塗り(EP-G)	※B種 ※B種	※A種 ※B種 ・A種	○合成樹脂エマルション ペイント塗り(EP)	屋内の鉄鋼面	※A種	※A種 ・B種	屋内の亜鉛めっき面	※A種	※A種 ・A種	・合成樹脂エマルション ペイント塗り(EP-T)		※B種	※B種 ・A種	・ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)		※B種	※B種 ・A種	・ステイン塗り		・ビグメントステイン塗り ・オイルステイン塗り(OS)		・木材保護塗料塗り(WP)		※B種 ・A種	※B種 ・A種
塗装の種類	塗装面			工程																																																																
		塗替え	新規																																																																	
・合成樹脂調合ベ イント塗り(SOP) 塗装の種類 ※1種 ・2種	木部屋外	※B種	※A種																																																																	
	木部屋内	※B種	※B種																																																																	
	鉄鋼面	※B種	※B種 ・A種																																																																	
	亜鉛めっき鋼面(鋼製建具) 亜鉛めっき鋼面(鋼製建具以外)	※A種 ※B種	※B種 ※B種																																																																	
・クリヤラッカー塗り(GL)		※B種 ・A種 (着色塗料の種類:)	※B種 ・A種 (着色塗料の種類:)																																																																	
・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)		※B種 ・A種	※B種 ・A種																																																																	
・耐水性塗料塗り (DP)	鉄鋼面	・	—																																																																	
	亜鉛めっき鋼面 上塗り等級()級	・	—																																																																	
	コンクリート面及び押出成形 セメント板面	・	・A-1種 ・B-1種 ・C-1種																																																																	
・つや有合成樹脂 エマルションベ イント塗り(EP-G)	コンクリート面等	※B種	※B種 ・A種																																																																	
	屋内の木部 エマルションベ イント塗り(EP-G)	※B種 ※B種	※A種 ※B種 ・A種																																																																	
○合成樹脂エマルション ペイント塗り(EP)	屋内の鉄鋼面	※A種	※A種 ・B種																																																																	
	屋内の亜鉛めっき面	※A種	※A種 ・A種																																																																	
・合成樹脂エマルション ペイント塗り(EP-T)		※B種	※B種 ・A種																																																																	
・ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)		※B種	※B種 ・A種																																																																	
・ステイン塗り		・ビグメントステイン塗り ・オイルステイン塗り(OS)																																																																		
・木材保護塗料塗り(WP)		※B種 ・A種	※B種 ・A種																																																																	

つや有合成樹脂エマルションペイント塗り(ツヤ付面、移移面、せっこうプaster面、せっこう ボード面、その他ボード面)の塗替えの場合のしき止め ※B種又はC種の場合は、改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしき止めシーラーとする ・ 合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしき止め ※B種又はC種の場合は、改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしき止めシーラーとする ・ ・高日射反射率塗料塗り [G] 下地調整(改修標準仕様書表7.2.2) ※RB種 ・RA種 ・RC種													
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工程</th> <th colspan="3">塗料その他</th> <th rowspan="2">塗付量 (kg/m²)</th> </tr> <tr> <th>規格番号</th> <th>規格名称</th> <th>種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>塗料塗り</td> <td>JIS K 5675</td> <td>屋根用高日射 反射率塗料</td> <td>2種</td> <td>等級 ・1級 ・2級 ・3級 塗料製造所の仕様による</td> </tr> </tbody> </table>	工程	塗料その他			塗付量 (kg/m ²)	規格番号	規格名称	種類	塗料塗り	JIS K 5675	屋根用高日射 反射率塗料	2種	等級 ・1級 ・2級 ・3級 塗料製造所の仕様による
工程		塗料その他				塗付量 (kg/m ²)							
	規格番号	規格名称	種類										
塗料塗り	JIS K 5675	屋根用高日射 反射率塗料	2種	等級 ・1級 ・2級 ・3級 塗料製造所の仕様による									
クリヤラッカー塗りA種の工程2の適用 ・適用しない ・適用する(着色剤: ・溶剤系着色剤 ・油性染料着色剤) ウレタン樹脂ワニス塗りの工程1の着色の適用 ・適用する ・適用しない オイルステイン塗りの工程等 ・													



□ : 改修工事範囲を示す

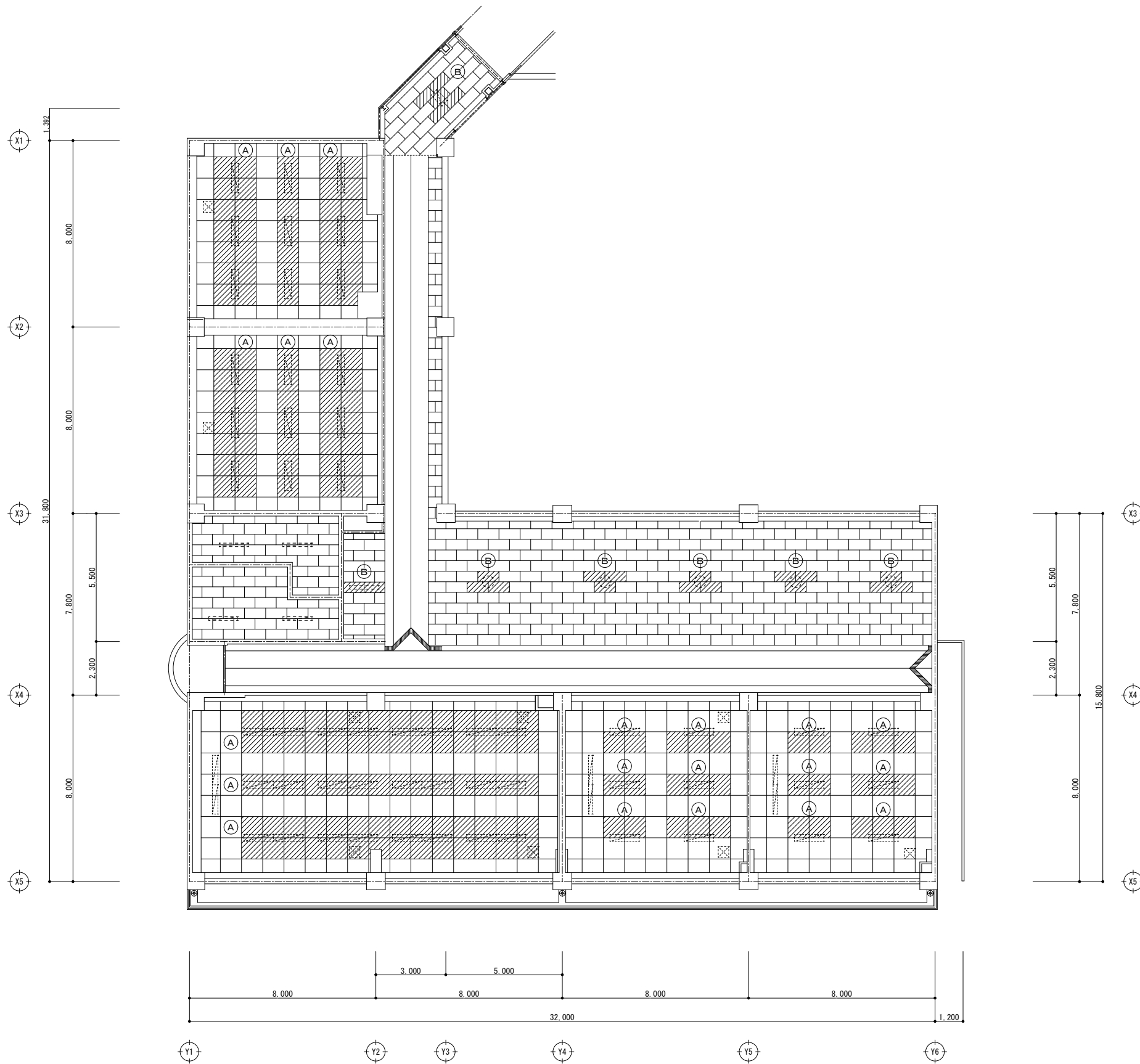




1階天井伏図 S=1/100

凡例

記号	内容
(A)	有孔石膏ボードt=9 目透し貼 EP 撤去、 有孔石膏ボードt=9.5 目透し貼 EP 新設
(B)	化粧石膏ボードt=9(455×910) 撤去、 化粧石膏ボードt=9.5(455×910) 新設
	既存仕上撤去、取替位置を示す
	既存天井点検口600×600の位置を示す(既存のまま)
	既存天井点検口450×450の位置を示す(既存のまま)
	既存照明器位置を示す(既存のまま)



2階天井伏図 S=1/100

記号	内容
(A)	有孔石膏ボードt=9 目透し貼 EP 撤去、 有孔石膏ボードt=9.5 目透し貼 EP 新設
(B)	化粧石膏ボードt=9(455×910) 撤去、 化粧石膏ボードt=9.5(455×910) 新設
	既存仕上撤去、取替位置を示す
	既存天井点検口600×600の位置を示す(既存のまま)
	既存天井点検口450×450の位置を示す(既存のまま)
	既存照明器位置を示す(既存のまま)



工事区分表 (他工事との取合い等)

区分は○印を適用する。

A: 建築工事 E: 電気設備工事 M: 機械設備工事 EV: エレベーター設備工事

※複数箇所に○印がある場合は、それぞれ必要とする工事で実施する。

項目	A	E	M	EV	備考	項目	A	E	M	EV	備考	項目	A	E	M	EV	備考			
躯体関係						4. 昇降機関連 (続き)						9. フリーアクセスフロア						屋外排水設備・外構		
1. RC造 (梁・壁・床) の貫通孔・開口部	貫通孔のスリーブ材及び取付け	○	○	○	○		E V警報盤又はE V監視盤までの緊急地震速報受信用の配管工事				○		コンセント	○				1. 雨水		
	補強を要する型枠材及び取付け	○					E V制御盤からE V監視盤又は警報盤までの制御及びインターホンの配管・配線工事				○		床パネルの切り込み加工	○				屋外雨水排水設備		
	補強を要しない型枠材及び取付け	○	○	○	○		動力計測用電力計から自動制御盤までの配管・配線工事				○		防火戸の自動閉鎖装置		○			樹及び樹ふた		
	貫通孔・開口部の墨出し	○	○	○	○								上部電動シャッター本体・制御盤 手動閉鎖装置・ヒューズ装置	○				マンホールの化粧上ふたの表面仕上げ		
	貫通孔・開口部の補強	○											排煙窓本体・自動閉鎖装置	○				雨水公設枘		
	スリーブ・型枠の穴埋め	○	○	○	○	防火区画、防煙区画	5. その他	トラフ・ピット類 (湧水・汚水) RC造各種水槽	○				防煙たれ壁本体・駆動装置	○					公共下水道が 分流式の場合	
2. S・SRC造の梁貫通孔	S・SRC造貫通鋼管スリーブ・補強	○					同上用防水・ふた・マンホール タラップ等	○				上部電動シャッター・排煙窓及び 防煙たれ壁運動制御装置の感知器	○	○				2. 雑排水・汚水 電力・通信		
	使用されたスリーブの穴埋め	○	○	○	○	防火区画、防煙区画	雷保護設備・同接地工事			○		自動扉の本体・駆動装置・検出装置 (センサー)	○					屋外雑排水及び屋外汚水排水設備		
	予備スリーブの穴埋め	○	○	○	○	防火区画、防煙区画	A L C板の壁開口・補強	○				自動扉の手元電源スイッチ	○					樹及び樹ふた		
3. 設備機器の基礎	屋内の基礎 (建築設計図に記入のあるもの)	○					厨房排水溝	○				電気錠の本体、扉内配線	○						ハンドホールの化粧用上ふたの 表面仕上げ	
	屋内の基礎 (設備設計図に記入のあるもの)		○	○			厨房グリース阻集器			○		電気錠の扉までの配管及び配線	○						マンホールの化粧用上ふたの表面仕上げ	
	屋外・屋上の基礎	○					オイルサービスタンクの防油堤	○				自動閉鎖装置を取りつける防火戸の 切り込み補強及びドアクローザー、 フロアヒンジ	○					排水公設枘		
	屋上基礎で押さえコンにアンカーしない 軽微なもの		○	○			フリーアクセスフロア内の防水堤	○				自動扉・電動シャッターからセンサー (附属スイッチ) への配管・配線工事	○							
	機器取付け用アンカー・架台		○	○			既設埋設配管配線調査 (X線探査含む)	○	○	○		自動扉・電動シャッター本体までの 配管・配線	○						公共下水道が 合流式の場合	
	屋内受水タンク用の基礎	○					仕上げ関係													
	太陽電池アレイ用架台 (支持金物)	○	○			AとEの区分は図示	1. 計量鉄骨 天井下地・壁下地	○												
							補強を要するボードの切り込み及び 下地の補強													
4. 昇降機関連	機械室・昇降路の躯体	○					補強を要しないボードの切り込み			○	○		2重ピット及びトレンチの マンホールふた	○					3. 植栽	
	機械室の床開口	○					開口部の墨出し			○	○		機器搬入用フック、ビーム	○					4. ユニット形 浄化槽	
	機器室の床配管ピット・ふた	○										チェーンブロック	○	○					タンク室の躯体	
	機械室の上げ床コンクリート打設・仕上	○										化粧マンホール上ふたの表面仕上げ	○						タンク室の砂充てん	
	機械室・昇降路内換気設備			○								点検口 (天井・床下)	○						上記以外のユニット形浄化槽本体 配管及び据付等	
	巻上機周囲のチェッカープレート敷				○							排煙口等の天井仕上材の取付け	○							
	昇降路内ピット防水・集水枘	○										消火器B O X設置工事	○						5. 屋外オイル タンク	
	点検用タラップ				○							誘導標識 (誘導灯を除く)	○							タンク室の躯体
	各階出入口穴あけ・同補強	○										煙突底部排水目皿・排水管	○							タンク室の砂充てん
	三方枠取付・枠廻り埋戻し・同補修	○			○							くつふきマット・玄関マット・自動扉 マット部床排水金物 (目皿共)・排水管	○							上記以外のオイルタンク本体 配管及び据付等
	昇降路がS造の時の出入口扉・三方枠 及び幕板の固定用鋼材	○										くつ洗い流し部排水金物・排水管	○							配管トレンチ及びふた
	出入口扉・三方枠及び幕板				○							ルーフトレン	○							6. その他
	出入口扉・三方枠及び幕板の各補強鉄骨	○										雨水流入配管	○							駐車場ガソリントラップ (RC造)
	昇降路の中間ビーム、ブラケット、 レールブラケット支持柱、他昇降路内の 鋼製部材一式				○							雨水利用設備集水管			○					屋外キュービクルフェンス (扉・錠共)
	昇降路がS造の時の中間ビーム及び ブラケットの受けピース	○										屋上緑化	○							
	機械室大梁又は昇降路内にフックの取付 (フックを含む)	○										ポンプ及びポンプアップ配管			○					
	ホール押釘・インジケーター・鋼索などの 壁開口	○																		
	点検用コンセント・煙感知器		○																	
E V制御盤までの動力・照明用電源、 アース、火災時管制運転用信号、 非常用発電機管制運転用信号、 拡声設備 (館内放送用) 配管・配線工事			○																	
E V警報盤又はE V監視盤から エレベーター内監視カメラまでの 配管・配線工事				○	監視カメラ含む															
監視カメラ用の監視装置からE V警報盤 又はE V監視装置までの配管・配線工事		○			電気設備のモニター装置 に映像を表示する場合															
E V警報盤又はE V監視盤までの 保守遠隔監視用 (電話回線) の配管工事		○																		

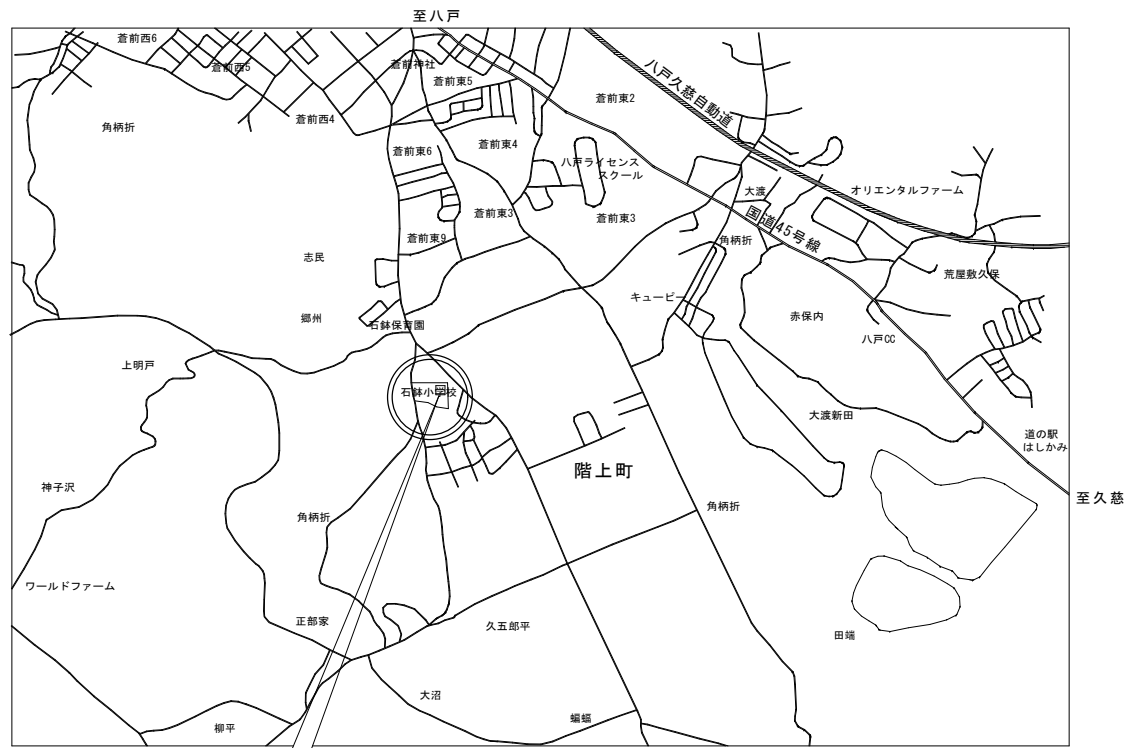
この工事区分表は、建築工事 (A)、電気設備工事 (E)、機械設備工事 (M)、エレベーター設備工事 (EV) とした施工上密接に関連する各工事において、材料や作業がどの工事に含まれているかを明確にするために共通事項として添付しているものである。よって、本工事の設計図書に記載されていない、工事範囲外の項目も含んでおり、本工事の具体的な工事内容を示すものではないことに留意すること。



特記

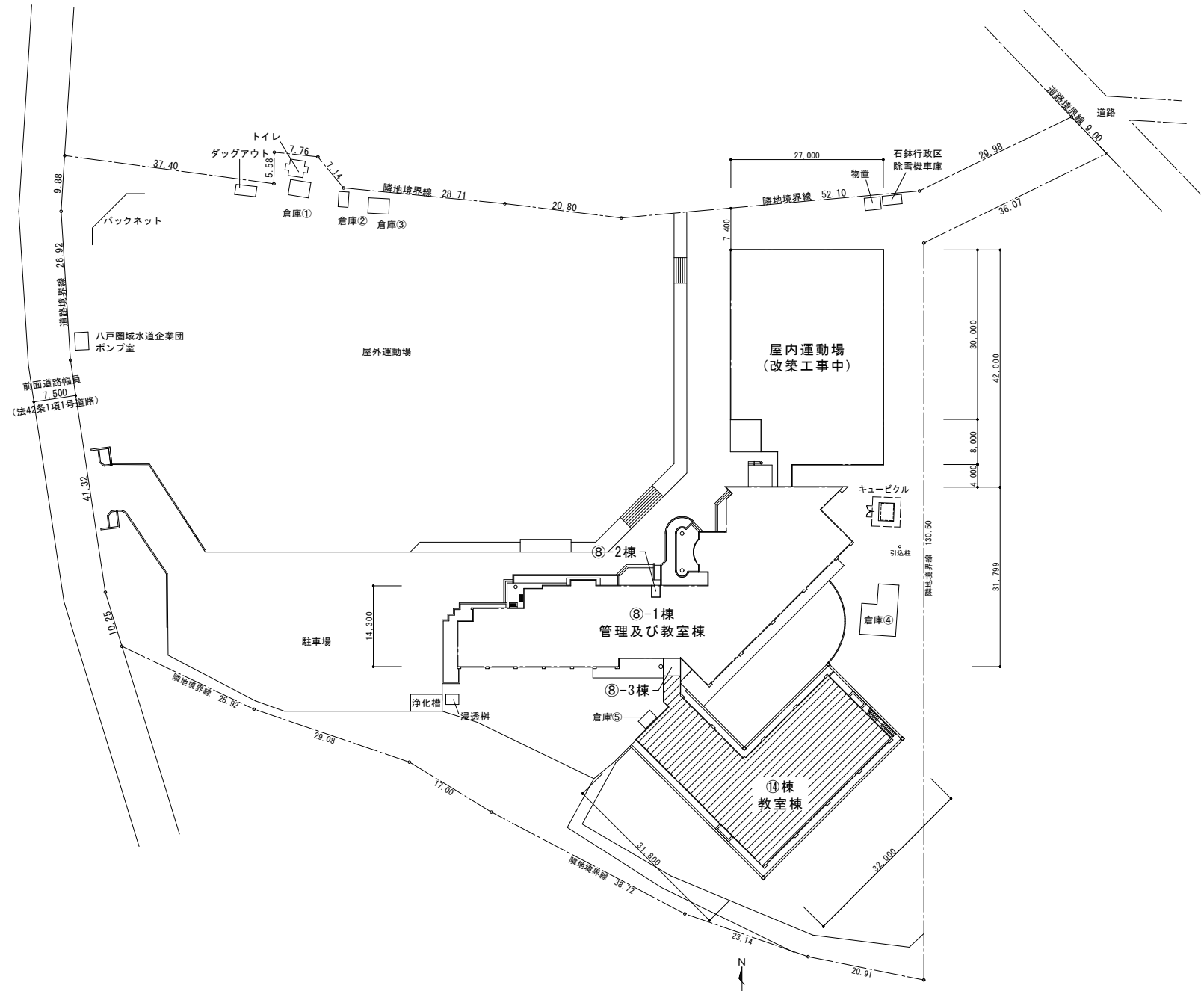
凡例





工事場所：青森県三戸郡階上町大字角柄折字石鉢14-2

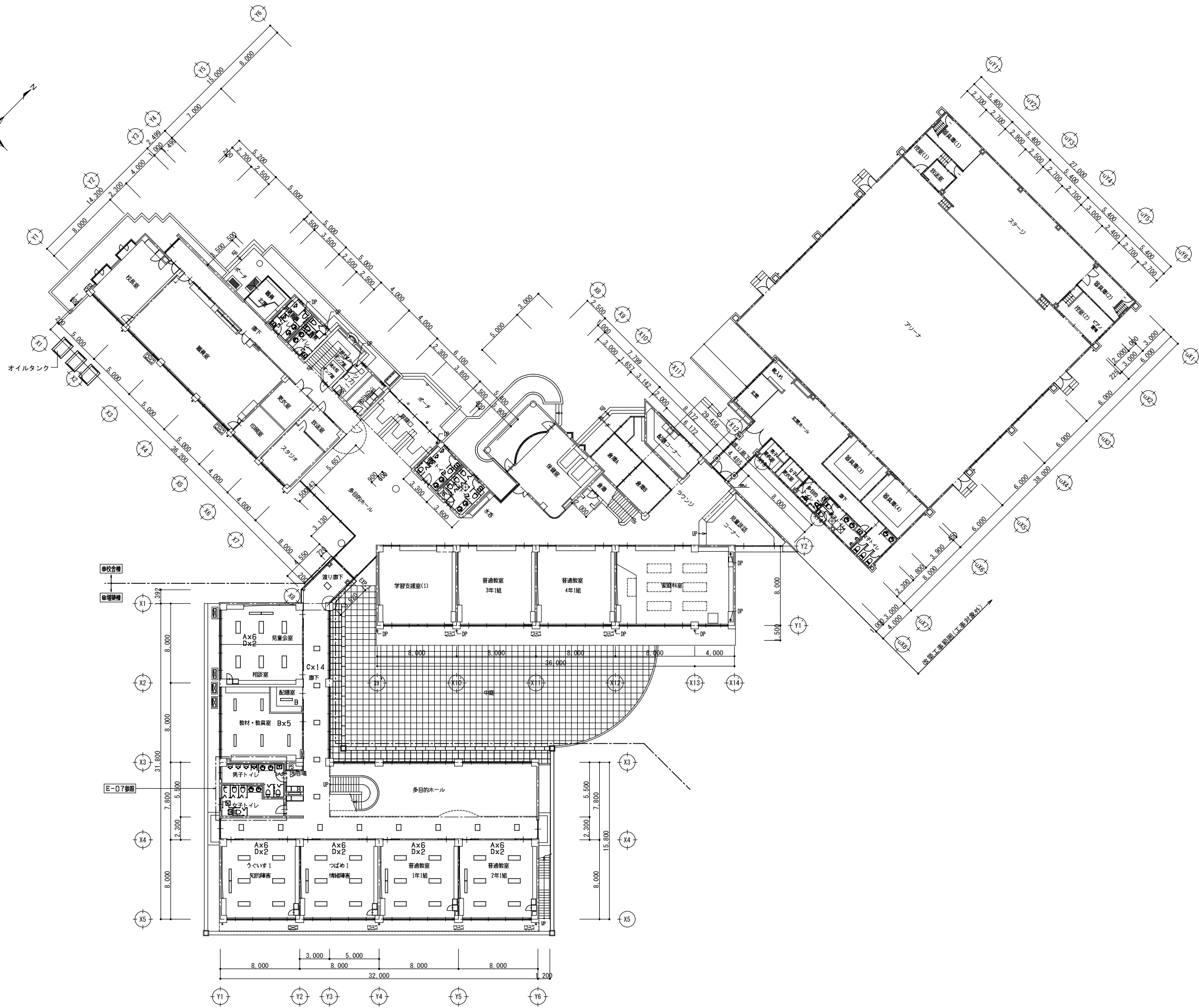
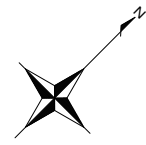
案内図 S=NON SCALE



配置図 S=1/500



改修工事範囲を示す



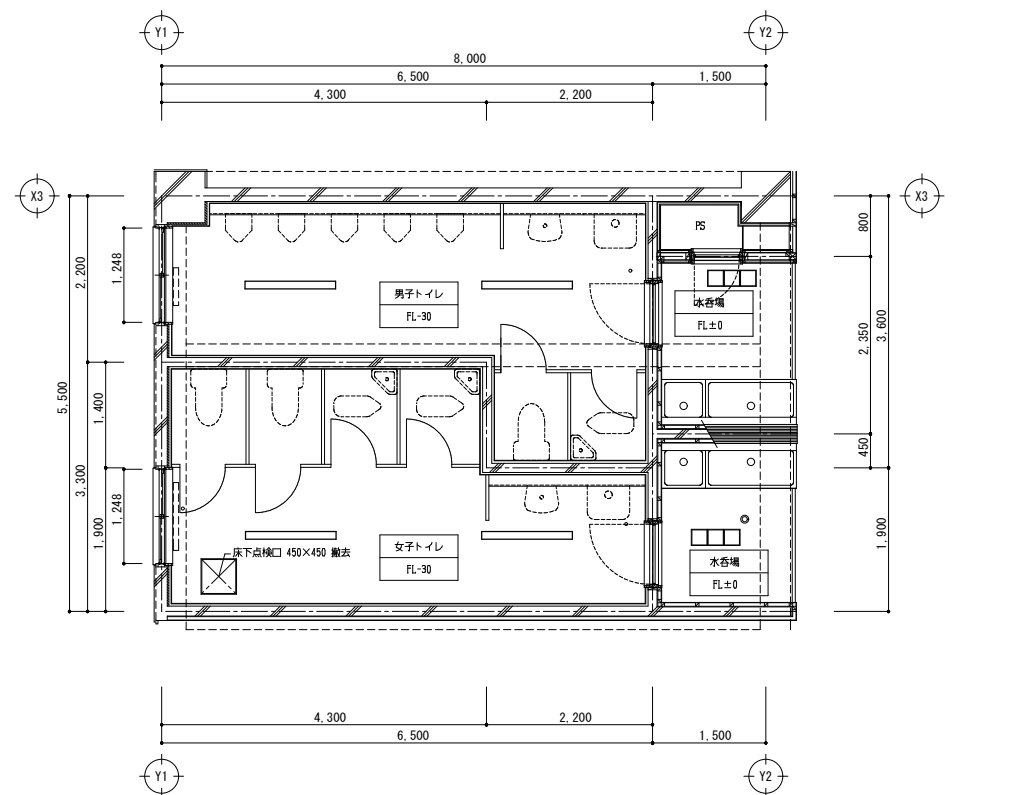
1階平面図 S=1/200



特記	凡例



改修前

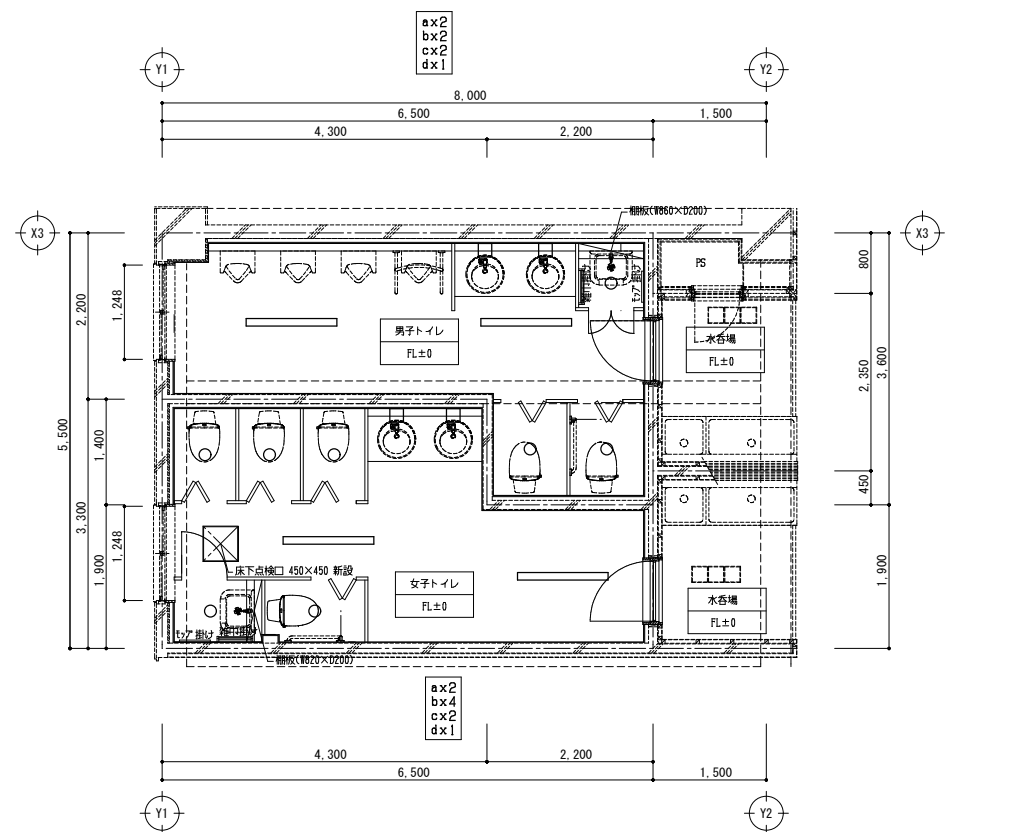


1階トイレ平面詳細図 (改修前) S=1/50

----- 既存梁の位置を示す





(特記事項)	
特記なき配管・配線は、下記による。	
□	: FL40W-1 直付 取外し型電燈トイレ用 (5台) (1・2階共)

改修後



1階トイレ平面詳細図 (改修後) S=1/50

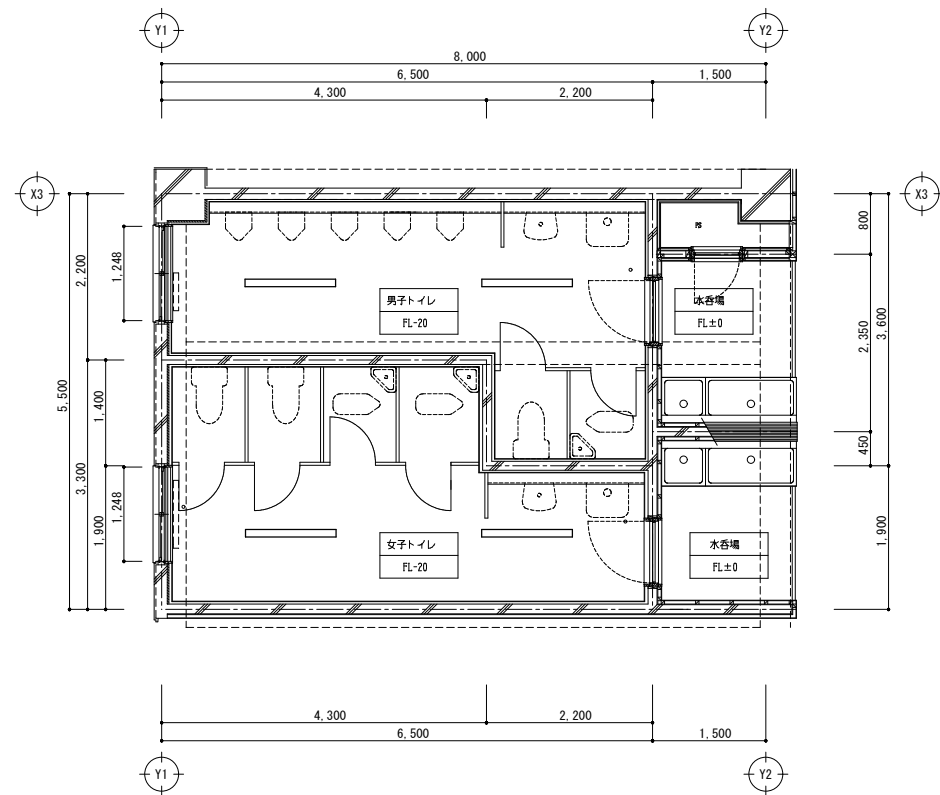
----- 既存梁の位置を示す

照明器具要目 (参考)			
(a) LEDベースライト (25W)	5000K 4000Lm	(b) LEDダウンライト 60形相当 (4, 5W)	5000K 500Lm
 LSS9-4-37		 参考品番: LGD1120NLE1	
(c) LEDブラケット (4, 5W)	5000K 460Lm	(d) LEDダウンライト (4, 7W)	5000K 465Lm
 参考品番: LGBB1700LE1		 参考品番: LGDC1104NLE1	

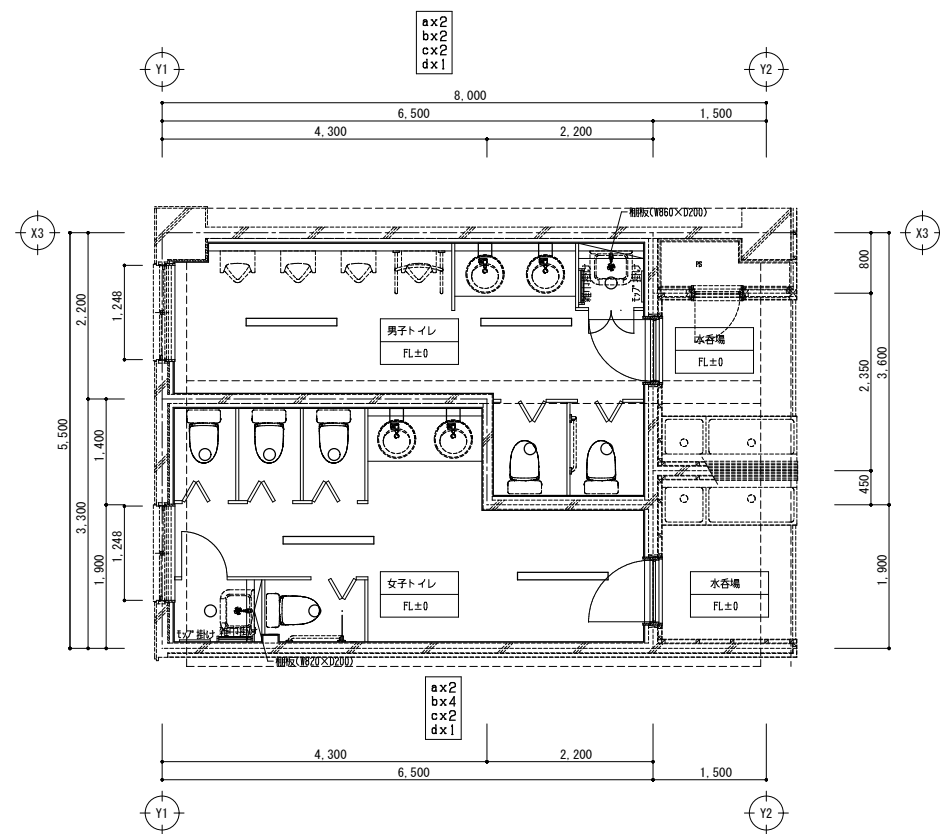


改修前

改修後



2階トイレ平面詳細図（改修前） S=1/50



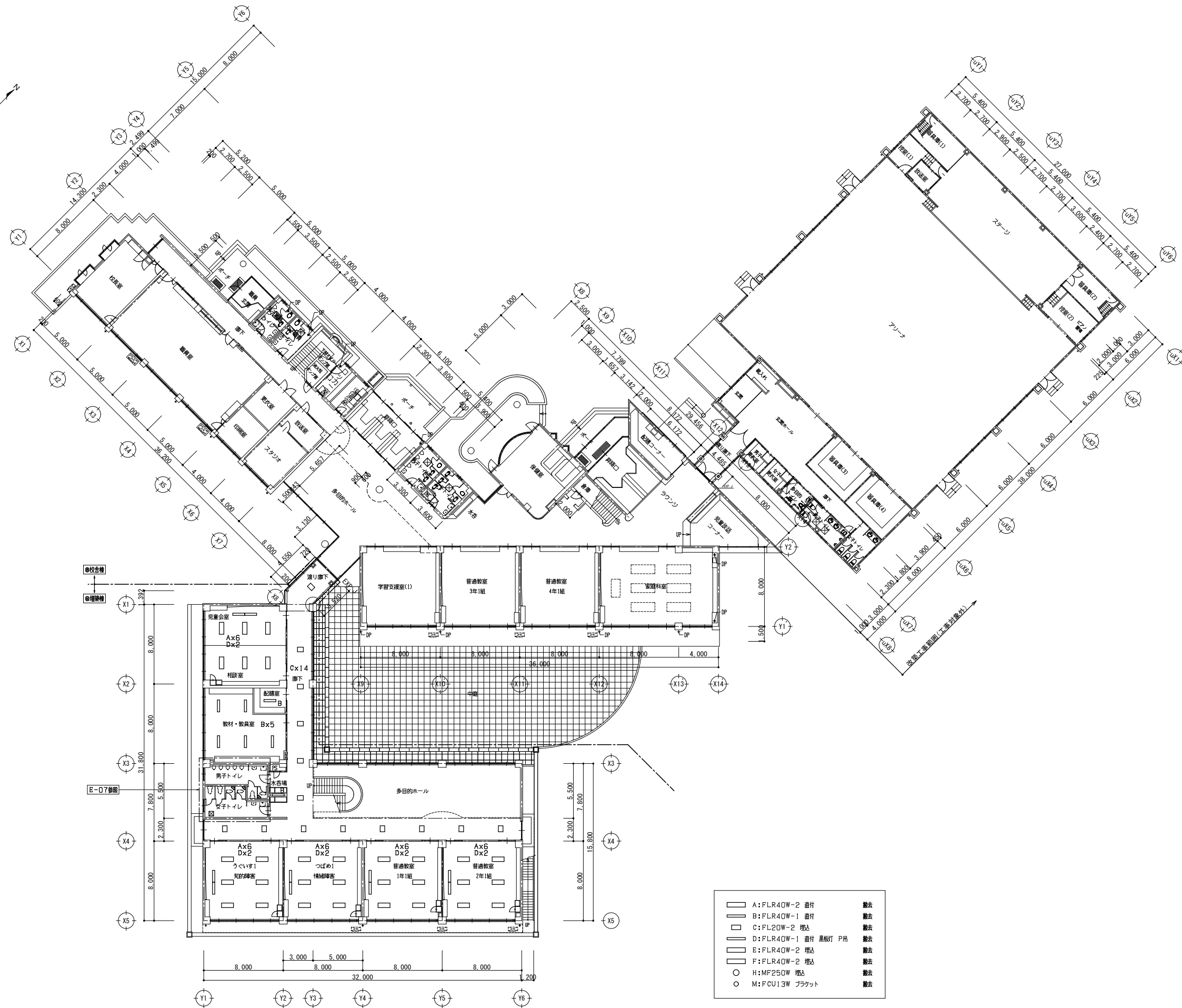
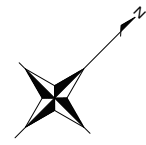
2階トイレ平面詳細図（改修後） S=1/50



特記

凡例



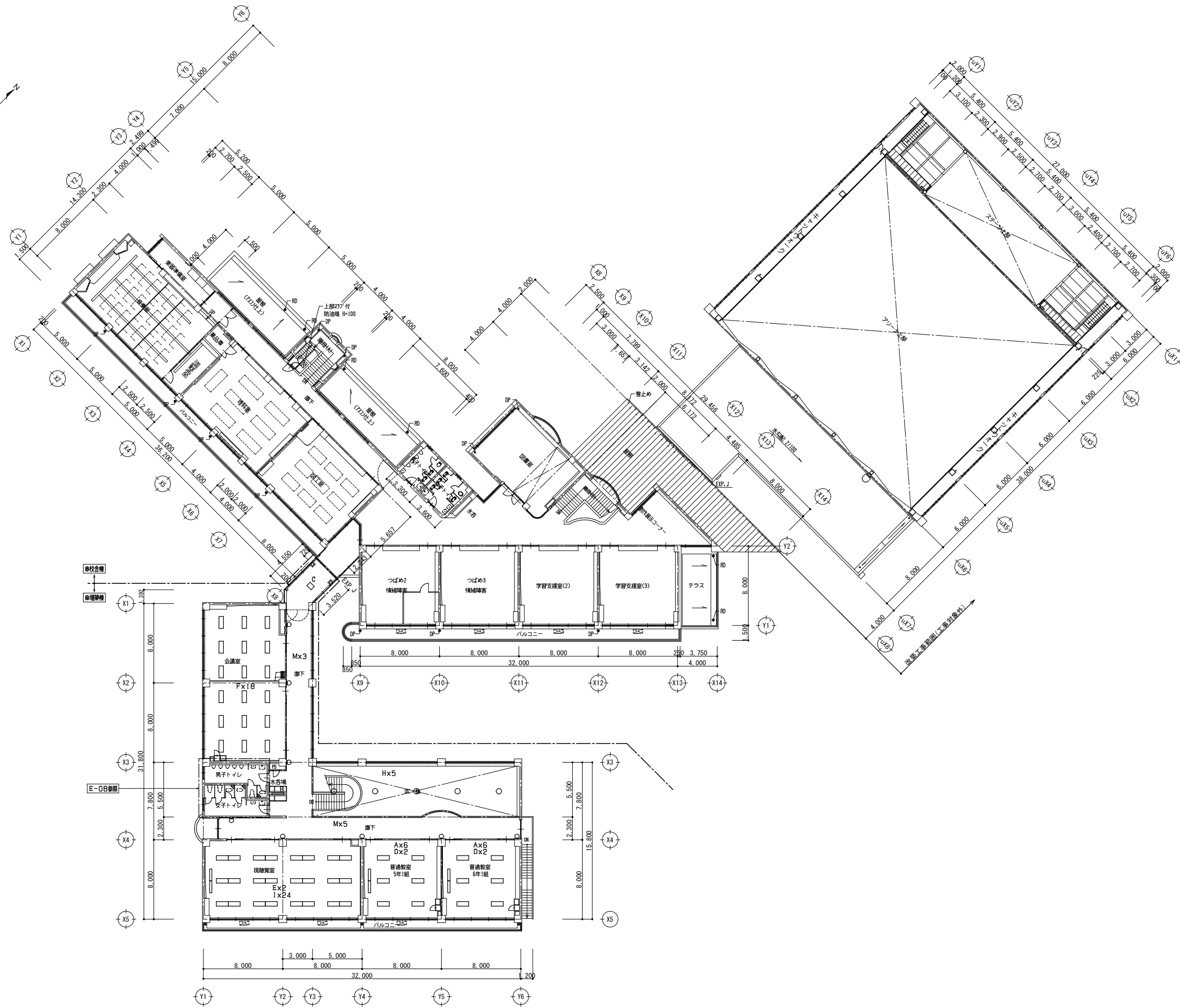
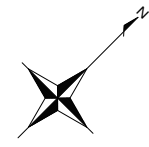


1階平面図 S=1/200



特記	凡例





2階平面図 S=1/200

